



今秋の「そうだ 京都、行こう。」は、ゆったり・贅沢な紅葉狩りを提案 絶景名所「東福寺」を舞台に、紅葉を楽しむコンテンツが登場！

絶景を独り占めできる“定員制”の特別拝観や

4 年ぶりに復活する嵐山の風物詩「嵐山月灯路」など、体験したことのない新たな秋の京都旅を

URL: <https://souda-kyoto.jp/other/autumn2025/>



東海旅客鉄道株式会社(以下、JR 東海)では、紅葉の名所として名高い「東福寺」と、その周辺の塔頭（本山の周囲に建つ寺院）を舞台に「そうだ 京都、行こう。」2025 年秋のキャンペーンを実施いたします。

今回は、人数限定でゆったりと紅葉を楽しめる特別拝観や、東福寺エリアを深く味わう体験、地域と連携した「放置竹林」を活用したサステナブルなライトアップイベントなど、新しい秋の京都の魅力をお楽しみいただける様々なコンテンツをご用意しました。

また、キャンペーン開始に伴い、10 月 18 日(土)より「東福寺」と塔頭である「光明院」、「龍吟庵」を舞台とした新 CM が公開されます。通天橋から望む“紅葉の海”と、静寂に包まれた塔頭の庭。京都随一の紅葉の名所・東福寺で、心震えるような秋の絶景をお届けします。

詳細は「そうだ 京都、行こう。」キャンペーン特設サイト (<https://souda-kyoto.jp/other/autumn2025/>) をご確認ください。

（１）京都の紅葉を「快適に」楽しむ特別拝観・現地体験

秋の京都を、混雑を避けて快適にお楽しみいただける特別拝観や現地体験を、「エクスプレス予約」・「スマート E X」の旅行商品「E X 旅パック」・「E X 旅先予約」で多数販売します。

※購入には「エクスプレス予約」・「スマート E X」への会員登録が必要です。

１）過去最大 17 箇所！“人数限定・時間外”で紅葉名所を独り占め。「秋の特別拝観」

東福寺など京都の紅葉の名所として知られる 17 の寺院・施設にて、事前にお申込みいただいた方限定（定員制）で、先行入場や時間外貸切でお楽しみいただける「秋の特別拝観」を実施します。混雑を避け、朝の境内の凜とした空気や、夜の紅葉のライトアップをご堪能ください。



東福寺

<対象施設（※１）>

- ①東福寺、②平等院、③青蓮院門跡^{しょうれんいんもんげき}、④東寺、⑤建仁寺、⑥醍醐寺^{ちやうきうじ}、
⑦智積院^{ちやくいん}、⑧常寂光寺、⑨永観堂^{えうくわんだう}、⑩白龍園、⑪妙心寺大法院、
⑫仁和寺、⑬光明院、⑭宝厳院^{ほうごんいん}、⑮興聖寺、⑯瑠璃光院（※２）、
⑰嵐山 祐斎亭

（※１）各日、お申込みいただける数には上限を設けており、定員に達した場合はお申込みいただけません。

（※２）瑠璃光院の特別拝観は、京都洛北八瀬地区活性化に向けた取り組みの一環で、京福電気鉄道株式会社・叡山電鉄株式会社・京阪ホールディングス株式会社・東海旅客鉄道株式会社が主催します。

※ご紹介した特別拝観のうち、①～⑦については、対象の旅行商品（ずらし旅）を購入すると付いてくる「JR 東海沿線・観光地で利用できるチケット「ずらし旅 選べる体験」」でもご利用いただけます。対象の旅行商品（ずらし旅）は以下の旅行会社で発売します。



※詳細は各旅行会社へお問い合わせください。

※「ずらし旅 選べる体験」のご利用は旅行期間中おひとり様 1 回までです。

※ご利用にはスマートフォンやタブレットなどモバイル機器、および旅行商品ご予約時に旅行会社よりお知らせする「予約番号（お問合せ番号）」が必要です。

<特別拝観がさらにお得に！早期予約特典>

本日から 10 月末までのご予約で、平日の特別拝観が 500 円割引になるクーポンを EX 旅先予約内で配布します（先着 6,000 名）。

（２）京都随一の紅葉の名所「東福寺」を深く味わう、物語のある特別体験

１）東福寺周辺の塔頭やカフェを楽しめる「塔頭めぐりクーポン」で自分だけの境内散策

本山の周囲に建つ小寺院「塔頭（たちゅう）」。通常非公開の場所も含む東福寺の塔頭や、周辺のカフェをお得に巡れるクーポンが新登場します。趣深い庭園を静かに拝観したり、カフェで一息ついたり、自分のペースで東福寺エリアの散策をお楽しみいただけます。

※クーポン利用対象寺院・施設：

【塔頭】光明院、龍吟庵、即宗院、霊源院、芬陀院、勝林寺、一華院、天得院

【施設】茶房前田（東福寺境内・天得院）、ROOT2 COFFEE Tofukuji、BAIKAL Café（天得院）

※塔頭・施設ごとに拝観及び利用可能日が異なります。

（EX 旅先予約「塔頭めぐりクーポン」をご購入ください。）



芬陀院 庭園



天得院 夜のライトアップ



茶房前田 お抹茶



BAIKAL Café の人気アップルパイ

2) 作庭家・重森三玲の名庭を巡る ～重森千青氏と歩く東福寺の名園群～

昭和の名作庭家、重森三玲（しげもり・みれい）氏が手掛けた東福寺本坊庭園・龍吟庵庭園・光明院庭園を、同氏のお孫さんであり自身も作庭家として活躍する重森千青（しげもり・ちさを）氏の解説で巡る唯一無二の体験をご用意。作者の哲学や創作秘話に触れながら、庭が持つ本当の魅力に深く迫ります。



龍吟庵庭園

（EX 旅先予約「重森三玲の名庭を巡る ～重森千青氏と歩く東福寺の名園群～」をご購入ください。）

3) 地下鉄・バス1日券と拝観がセットで楽しめる 秋の社寺めぐりパスポート

少し足を延ばしたい方向けに、豊かな自然が広がる「洛西エリア」と、歴史的な寺院が点在する「山科・醍醐エリア」を、お得に周遊できる2種類のパスポートをご用意しました。各エリアへのアクセスに便利な「地下鉄・バス1日券」とエリア内の社寺の参拝や拝観、現地で引き換え可能な旅に役立つグッズがセットになっており、便利に観光をお楽しみいただけます。

（EX 旅先予約「【洛西編】乗るほどお得！秋の社寺めぐりパスポート」、「【山科・醍醐編】乗るほどお得！秋の社寺めぐりパスポート」をそれぞれご購入ください。）

※【洛西編】利用対象社寺：鈴虫寺（華厳寺）・善峯寺・大原野神社・正法寺

※【山科・醍醐編】利用対象寺院：毘沙門堂・随心院・勧修寺・醍醐寺

※グッズ引き換え箇所：【洛西編】は京都竹林の郷温泉 万葉の湯・ホテル京都エミナース、

【山科・醍醐編】は京都山科 ホテル山楽で引き換え



大原野神社



毘沙門堂

(3) 地域と連携し、未来へつなぐ旅を。「放置竹林」が灯す、サステナブルなライトアップ

京都が抱える放置竹林問題に着目し、竹を資源として活用したライトアップイベントが2つのエリアで開催されます。地域の魅力向上と課題解決に貢献する、サステナブルな観光を提案します。

「京都サステナツーリズム」・・・

「そうだ 京都、行こう。」が、オーバーツーリズムへの配慮やサステナブルな観光プラン等、地域社会と旅行者の皆さまに寄り添い、持続可能な旅のありかたを発信する取り組みです。この秋は、嵐山と西山の2つの地域で、地元の皆様と一緒に、竹をつかったライトアップイベントを盛り上げていきます。

京都サステナ ツーリズム

Kyoto Sustainable tourism

1) 惜しまれつつ幕を閉じた「嵐山花灯路」が、新たな名をまとい待望の復活！

2021年に17年の歴史に幕を閉じ、多くのファンから終了を惜しむ声が寄せられた冬の風物詩「嵐山花灯路」。あの幻想的な灯りの祭典が、「嵐山月灯路」として、4年ぶりに待望の復活を遂げます。

今回の復活は、単なる再現ではありません。かつての人気エリア「竹林の小径」を照らすのは、地域の課題であった「放置竹林」から生まれた無数の竹灯籠。竹ならではの柔らかく温かみのある光が、嵐山の夜を約1kmにわたって包み込み、訪れる人々を幽玄の世界へと誘います。



「嵐山月灯路」イメージ

惜しまれつつ消えた灯りが、未来への希望の光として、より一層の輝きを放つ。伝統の継承と革新が織りなす、新たな京都の物語が始まるこの歴史的な瞬間を、ぜひ現地でご体感ください。

EX 旅先予約では、現地価格よりお得な割引価格で、有料エリア入場券を販売します。

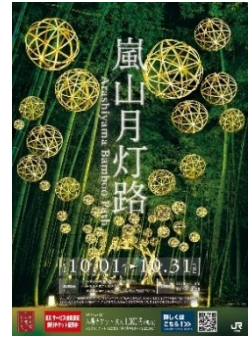
(EX 旅先予約「【割引】嵐山月灯路 有料エリア入場券」をご購入ください。)

開催日時：10月1日(水)～31日(金) 各日18時～21時(最終入場20時30分)

開催場所：京都市右京区嵯峨天龍寺立石町

主催：嵐山月灯路実行委員会

一社) 嵐山保勝会、嵯峨自治会連合会、NPO 法人 京都発・竹・流域環境ネット
本イベントの詳細は、公式サイト (<https://arashiyama-tsukitouro.jp/>) をご確認ください。



イベントポスター

2) 西山に広がる「竹あかり」の輪

「京都西山竹あかり～幻想夜2025～」へ臨時バスを運行

西山エリアにある大歳神社、善峯寺、柳谷観音 楊谷寺を舞台に、放置竹林から生まれた竹灯籠が境内や参道を彩る「京都西山竹あかり」が開催されます。期間中の土日祝日には、EX サービスのご利用票をお持ちのお客様を対象に、J R 桂川駅⇨善峯寺、J R 長岡京駅⇨柳谷観音 楊谷寺間の区間で、往復バスを臨時運行。交通の便が課題となりがちなエリアの夜観光をサポートし、地域と共にイベントを盛り上げます。

開催日時：各施設とも18時～20時30分の開催。

善峯寺、柳谷観音 楊谷寺は20時受付終了

大歳神社：10月18日(土)～20日(月)

善峯寺：10月31日(金)～11月3日(月・祝)、8日(土)～9日(日)

柳谷観音 楊谷寺：11月21日(金)～24日(月・振休)、29日(土)～30日(日)

主催：文化庁連携プラットフォーム

バス運行の詳細については、キャンペーンサイト内の特設ページ (https://souda-kyoto.jp/other/bamboo_night2025/) をご確認ください。

本イベントは、EX 旅先予約でのチケット・入場券等の販売はありません。各社寺の拝観料については、現地にてお支払いください。

本イベントの詳細は、公式サイト (<https://kyototakeakari.jp/>) をご確認ください。



昨年の様子(善峯寺)

※画像、イラスト等はイメージです。